

冬季利用状況調査

1. 目的

大台ヶ原ドライブウェイ閉鎖期間における利用状況について、利用者数、利用目的などを把握する。

2. 結果概要

(1) ゲート閉鎖期間は、平成 18 年 11 月 30 日の午後 3 時から平成 19 年 4 月 24 日の午後 3 時までである。

(2) 情報源は、冬季期間中に大台ヶ原に入る可能性がある関係機関・団体および在住者とした。吉野きたやま森林組合、上北山村、奈良県、大台ヶ原大教会、調査会社などである。

(3) 結果

ドライブウェイ閉鎖後、12 月 16 日現在では約 50 名の入山者が確認された。この内、工事関係者や調査関係者を除く、登山者・観光客は 15 名であった。12 月 9 日の登山客は、筏場より入山しているが、その他のほとんどがドライブウェイより入山していた。

番号	日時	人数	目的
1	2006.11.30	3	調査
2	2006.12.01	5~6	工事
3	2006.12.01	3	調査
4	2006.12.01	2	仕事
5	2006.12.02	3	調査
6	2006.12.02	2	写真
7	2006.12.02	1	登山
8	2006.12.04	3	調査
9	2006.12.04	5	仕事
10	2006.12.05	3	調査
11	2006.12.05	1	仕事
12	2006.12.05	1	仕事
13	2006.12.05	4	仕事
14	2006.12.04~06	不明	観光(?)
15	2006.12.09	8	登山
16	2006.12.10	3	登山
17	2006.12.16	1	登山
計		約50名	



国道 169 号線にある冬期通行止め標識



ドライブウェーに設置されたゲート